

【お知らせ】

中国地方にお住まいの皆様へ

NHK広島放送局では、毎週金曜日午後 7 : 30 から放送中の番組「フェイス」の中で、「内航海運の船員不足問題」を取り上げて放送する予定になっております。

今、船（積荷）はあっても船を動かす人（船員）がいない、と言う事態が遠くない将来起こり得ることが考えられています。

海に囲まれた島国日本で内航海運という産業が衰退していくことが日本経済の壊滅につながることは、さほど大げさな表現ではありません。

このような事態を招かぬよう船主さん達が立ち上がりました。その最前線を追う、と言う内容です。

興味を持たれた方は是非ご覧下さい。

◇放送日 NHK総合 7月20日（金） 午後 7 : 30 ~ 7 : 55

【中国地方向け】

◇再放送 NHK総合 7月21日（土） 午前 10 : 05 ~ 10 : 30

【中国地方向け（岡山県を除く）】

全国海運組合連合会

フェイス

face

本放送 総合 金曜午後 7:30

タイムリーな話題・情報を機動的に伝え、
地域の今を深く、鋭く切り取っていく新番組午後8:00からは
金曜スペシャル親子で大空へ
～密着4か月 ミサゴの子育て～

ことし3月、NHKの無人カメラのわずか1メートル先で鳥の巣作りが始まった。タカの仲間「ミサゴ」。環境省の準絶滅危惧に指定されている鳥だ。数が少なく、通常は人の近づけない大木の先端部に巣を作るため、子育ての全貌をこれほど近くで撮影した例はほとんどない。営巣を確認してから約100日。巣作りから求愛、交尾、産卵、ヒナの誕生、子育てに至る詳細な映像から、ミサゴの営みや、自然界で生きる厳しさを見つめる。

【本放送】総合7月13日(金) 午後 7:30～ 7:55
＜中国地方向け＞

【再放送】総合7月14日(土) 午前 10:05～10:30
＜中国地方向け＞



今後の放送予定



積み荷があるのに運べない

古くから海運業が盛んな広島県呉市倉橋島で、今、廃業する船会社が後をたたない。原因は"船員不足"。積み荷はあるのに、船が出せないという状況なのだ。かつて国内の海運は、重油やセメントなどの物資を運び、人々の暮らしを支える花形の仕事だった。しかしこの仕事を希望する若者が減り、深刻な人材不足となったのだ。こうした中、中国地方の事業者が立ち上がった。目標は20年先も若者が集まる業界への再編。その最前線を追う。

【本放送】総合7月20日(金) 午後 7:30～ 7:55 <中国地方向け>

【再放送】総合7月21日(土) 午前 10:05～10:30 <中国地方向け(岡山県を除く)>

【中国地方各局ホームページ】 [NHK広島放送局](#) | [岡山放送局](#) | [松江放送局](#) | [鳥取放送局](#) | [山口放送局](#)